

# 夏を越え、たくましく成長

駿台甲府高校・中学校（八田政久校長）、駿台甲府小学校（坂本宏行校長）は、建学の精神「愛情教育」で、生徒・児童のチャレンジングスピリットを育てている。教職員が一枚岩となって見守り続けることで、在校生はもちろん、卒業生にもそのぬくもりが伝わり、絆は一層深まる。充実した夏を過ごしひと回りたくましくなった在校生たち。その「駿台魂」は、先輩から後輩へ脈々とつながる。駿台甲府小中高は、「真の学力」の定着と「豊かな人間性」の育成を目指し、「やる時はやる駿台生」を一層後押ししている。

## 小6、キャンプ通じ英語盛ん 苦手克服 広がる将来像



英語キャンプから英語活動が広がる。7月下旬、駿台甲府小6年生希望者は、駿台清里高原ロッジ（北杜市）で開かれた2泊3日の「英語キャンプ」に参加。ネイティブ講師たちとともに生活し、遊びを交えながら親しんだ英語は、1カ月たった今、児童たちの間で進んでいる。



英語キャンプ後、夢を広げている児童たち＝駿台甲府小（写真上）。駿台清里高原ロッジで行われた英語キャンプ（同下）

「外国人に対して怖いイメージを持っていましたが、キャンプを通して見方が変わりました」と笑顔を見せる児童たち。家族で海外旅行へ行くことも多く、外国人に対する苦手意識はなかったものの、話しかけられなくてもなかなか外国人と友達になれなかったという。それが今夏は違った。「キャンプ後に訪れた海外では、英国人の男子と会話ができ友達になれた」と喜びを話している。

「英語で日記をつけているという『海外の言葉を書く』という目標を達成した」と喜びを話している。英語で日記をつけているという「海外の言葉を書く」という目標を達成した。英語で日記をつけているという「海外の言葉を書く」という目標を達成した。

## 高校野球部 深沢新監督

# 甲子園へOB全力投球

「母校の監督になれるとは思っていませんが、ただだけに光栄。やるからには全力を尽くします。その先に、甲子園があれば最高です」。

深沢監督は表情を引き締めた。小学3年から野球を始め、勉強と両立できる環境を目指して駿高へ進学した。野球で自己に課したのは「チームの中で一番練習を

指導、静かに厳しく」。

先輩から後輩へ、「やる時はやる」駿台魂が脈々と。今夏、駿台甲府高校野球部の新監督に、OBで元プロ野球巨人軍投手の深沢和帆さんが就任した。一方、男子ハンドボール部は8月のインターハイでベスト8入り。その戦いぶりが評価され、新チーム（1、2年）が10月に福岡県で行われる国際交流大会に日本代表として挑む。ともに先輩から後輩へ熱い思いが伝わった。これからの戦いぶりが目が離せない。

就任から1カ月のある日の練習。「捕れませんか!?」。

「この時代、嫌われがちな言葉かもしれませんが、何事も最後はこの二つ。そして、あいつ、整理整頓は不可欠です。これは他者への気配りにつながります。これがしっかりできれば、プレーにおいても『気配』を感じ、先を見越した行動



8月から母校駿台甲府高校野球部に就任した、元プロ野球巨人軍投手の深沢和帆さん（写真上）。新監督を迎え、駿台甲府高校球場での練習に余念がない生徒たち（同中）。3年生の胸を借り、国際交流大会に向け、駿台甲府高体育館で練習に励む駿台甲府高男子ハンドボール部の1、2年生（同下）

## 高校ハンド部 国際大会へ

# 全国4強への腕試し

自慢の走力生かせ

駿高時代の恩師たちとは成人後、年に1度は酒を酌み交わす関係。「今があるのは、卒業後に紆余曲折あった時も、寄り添ってくれた先生方がいてくれたおかげ。今度は自分が生徒たちに寄り添っていきたく思います。公式戦初参加は12日。秋季関東高校野球山梨県大会1回戦に挑む。「まずは丁寧に戦っていきたく」と結んだ。



この大切さ。「先輩が来ては『監督の』あの時の言葉の意味が分かった」と言うんです。「あの時」では遅いことを今気付かせてくれます。これをほくちも1、2年生に伝えていきたい。

## 縦割り対抗戦 団結力深める

人工芝グラウンドで体育祭



最終種目となった色別対抗リレーで白熱した走りを見せる生徒たち



懸命に応援する生徒たち

駿台甲府中は5日、人工芝となったグラウンドで初めての体育祭を開いた。ぐずぐずの天気が続く中、この日は晴天に恵まれ、生徒たちが日ごろの練習の成果を発揮した。体育祭は赤、白、青、黄の4色に分かれて対戦。「グルー」は学年の枠を超えた縦割り。体育祭は全学年の絆が深まる最大のイベントです。人工芝になり、転びにくくなつてすり傷も減り、みんなが思い切りプレーできました。

「最大の勝因は団結」。



「日本画講座」を通じ、日本画に魅せられた佐々木美祐さん（写真上）。日本画の絵の具はすべて手作り（同右）

自慢の走力生かせ

美デ科 進路決めた夏休み講座

講座が進学先の指針に一。駿台甲府高美術デザイン科では毎年、夏休みに有志を募って「日本画講座」を開催。デッサンや水彩画、油絵だけでなく、将来を見据えて高校ではなかなか学べない分野への可能性を広げている。

講座が進学先の指針に一。駿台甲府高美術デザイン科では毎年、夏休みに有志を募って「日本画講座」を開催。デッサンや水彩画、油絵だけでなく、将来を見据えて高校ではなかなか学べない分野への可能性を広げている。

「2年生の時に受講したこの講座が、大学受験のコース専攻の決め手になりました」と、笑顔を見せるのは来春、滋賀県立美術系大学日本画コースへの進学が決まっている佐々木美祐さん（3年）。長野・塩尻市から毎朝始発で通学しているが、「先生や仲間と恵まれ、互いに高め合える駿高美術デザイン科が好き。通学時間はそれほど苦になりません」と話す。

**Challenging Spirit**

SUNDAI KOFU

ボール練習場完全サポートします!!

**高校普通科**

9月23日(祝) 9:00~

中学3年生対象

スポーツクラス体験入学

・部活動説明・体験  
・スポーツクラス説明

※事前申込制 ※保護者の見学可

**高校美術デザイン科**

9月27日(日) 9:30~

中学3年生・保護者対象

学校説明会

・教育内容の説明  
・募集要項の配布・説明  
・個別相談

※事前申込不要

**中学校**

10月24日(土) 9:00~

小学6年生対象

入試問題解説授業I

・国語、算数、理科  
・個別相談(希望者)

※事前申込不要

**小学校**

10月13日(火) 9:00~

園児・保護者・祖父母・関係者対象

公開授業&個別相談会

・全体説明会・公開授業  
・個別相談

※事前申込不要

**【塩部キャンパス】** 〒400-0028 山梨県甲府市塩部2丁目8-1

■駿台甲府高等学校 普通科  
TEL055-253-6211 FAX055-252-5395  
<http://www.sundai-kofu.ed.jp/>

**【今井キャンパス】** 〒400-0845 山梨県甲府市今井町884-1

■駿台甲府小学校  
TEL055-244-0411 FAX055-220-2838  
<http://www.sundai-kofu.ed.jp/elementary/>

■駿台甲府中学校  
TEL055-243-5200 FAX055-243-5202  
<http://www.sundai-kofu.ed.jp/junior/>

■駿台甲府高等学校 美術デザイン科  
TEL055-241-5311 FAX055-241-8304  
<http://www.sundai-kofu.ed.jp/bizyutsu/>

〈企画・制作〉山梨日日新聞社広告局